

「地域防災力を高める研修会」に参加しましょう！

近年、自然災害による大規模な被害が全国各地で発生しています。県内でも昨年8月に下北地方を中心に大雨による被害が発生しており、当市でもいつこのような災害が発生してもおかしくありません。

災害が発生したとき、被害を最小限に食い止めるには「地域防災力」が不可欠です。自らが住む地域を守るために、地域防災力を高める研修会に積極的に参加しましょう。

流域防災研修会

日時…8月26日(金) 13:30～15:45
 場所…五所川原商工会館多目的ホール
 対象…洪水浸水想定区域内にあり、かつ自主防災組織が未設立の町内会など

自主防災体験研修会

日時…9月2日(金) 13:00～16:00
 場所…市民学習情報センター大教室
 対象…自主防災組織や自主防災組織未設立の町内会など

地域防災活動ネットワーク研修会

日時…8月27日(土) 13:00～15:30
 場所…市民学習情報センター大教室
 対象…自主防災組織の指導的立場にある方またはその補佐的立場にある方

申込み…防災管理課へ電話でお申し込みください。
 ＊申込多数の場合はお断りさせていただく場合もありますので、ご了承ください。

6月から「線状降水帯の発生予測」が開始！

気象庁では、さまざまな観測データを駆使して線状降水帯の発生を予測し、6月1日からおおまかな地域を指定した発生予測の情報提供を開始しました。

発生が予測される日時の半日前には気象庁ホームページや各種天気予報などで「顕著な大雨に関する気象情報」として情報提供されますので、事前の避難や避難所の確認といった対応に生かしていきましょう！

気象庁ホームページURLおよびQR

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>



気象庁のホームページ上で発出される「顕著な大雨に関する気象情報」のイメージ

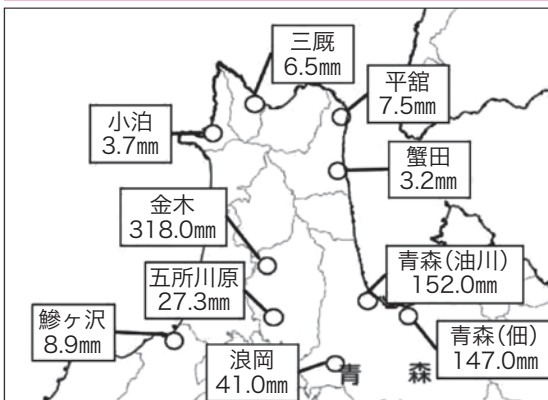
大雨に関する〇〇地方気象情報 第〇号
 〇年〇月〇日〇時〇分 〇〇气象台発表

〇〇地方では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

←左記が発出された地域は、警戒レベル4「避難指示相当」です！速やかに避難しましょう！

五所川原でも大雨の記録があった!?



昭和19年に刊行された太宰治の小説『津軽』の中で、金木で発生した線状降水帯と思われる大雨によって大きな被害があったとの描写があります。

当時の気象データを見ると、金木町で24時間雨量が318ミリというデータが残されていて、決して人ごとではありません！



問い合わせ・申込先…防災管理課 内線2142